

看護いばらき



公益社団法人
茨城県看護協会
Ibaraki Nursing Association

No.125

2019年7月31日



☆トピックス☆

P2～3

新役員紹介

CONTENTS

- 2 令和元年度新役員紹介
- 4 令和元年度通常総会
- 5 地域包括ケア病棟の紹介
- 6 第55回いばらき看護の祭典
- 8 シリーズ仕事をしていてこころに残った一言
- 9 2019年度教育計画研修日決定のご案内・「私たち がんばってます」
- 10 2019年度訪問看護支援事業研修
- 11 令和元年度看護職再就業支援研修（カムバック支援セミナー）受講生募集
- 12 令和元年度理事会報告・ゆるキャラ® グランプリ 2019・編集後記

会員数

（令和元年7月22日現在）

合計 **14,455**人

保健師 341人

助産師 522人

看護師 12,595人

准看護師 997人

新役員紹介

令和元年度新役員 11 名選出されましたのでご紹介いたします。



「看護の力を意識してともに取り組む看護職に」

会長 白川 洋子

令和元年度通常総会及び第 2 回理事会において相川会長の後任として承認されました白川でございます。宜しくお願いいたします。

会員の皆様には日頃より、当協会の活動等にご協力頂き誠にありがとうございます。

本年度の役員は私、会長と専務理事の外、2 名の新常任理事、監事を含め 8 名の新役員が加わり業務執行等を行ってまいります。

さて相川前会長とともに、「変化する機会を捉え成長に繋げる」をモットーに運営してまいりました。超少子高齢化は人々の生き方や社会保障制度改革に大きな影響をもたらしています。看護職の働き方や働く場の選択肢の広がり、他職能といかに共栄していくか等自らが真に考える時期にきています。

将来を見据えて看護はどうあるべきか、看護人材をどのように確保し定着させていくか、ICT や AI をどう活用していくか等課題は山積しています。その為にも今後ますます広い視点にたった看護管理者の育成が急務となっております。

これらのことを鑑み、令和元年の事業方針として、「1. 少子超高齢社会に対する人材育成」「2. 看護職の働き方改革の推進」「3. 地域包括ケアにおける看護提供体制の推進」「4. 組織力強化」をあげました。これらの方針に従いながら茨城県の看護職が自らの看護に誇りを持ちながら活躍できるよう邁進していく所存です。



「会員皆様とともに歩む看護協会を目標に」

専務理事 海老澤 幸子

令和元年度に専務理事を拝命いたしました。3 年間常任理事として事業の一部を担当するなかで、会員の皆様、社会の皆様からの協会への期待は大変大きいという事を日々強く感じて参りました。多くの皆様の期待に添えるよう努力し、事業推進に職員とともに取り組んでまいり所存でございます。今後ともご協力をよろしくお願いたします。



「社会のニーズを捉え役割を果たしていく看護職」

常任理事 中島 貞子

今年度より常任理事を拝命いたしました。地域包括ケアシステムが進み、看護職に求められている役割はますます拡大しています。会員の皆様が専門職として、看護の本質をしっかり捉え、あらゆる場で求められている役割を発揮して頂けるよう、教育活動をとおして人材の育成に取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



「県民の健康管理者であり続けるための働き方」

常任理事 榎谷 厚子

記念すべき令和元年度に常任理事を拝命いたしました。地域医療構想による医療と介護のバランスと充実が求められています。また、「地域完結型医療」の考えも進み在宅医療・看護の環境も整いつつあります。それに伴い看護職の働き方も多様化し、「働き方改革」を見据えた魅力ある職場環境づくりの推進も大切です。県民の健康を守り、生き生きと働き続ける看護職を支援していきたいと思っております。



「保健師職能の特色を生かした活動を！！」

保健師は、地域、職域等のなかで生活者である対象者個人とその方をとりまく地域・職場全体の健康づくりの担い手として日々奮闘しています。様々な立場でご活躍いただいている会員相互の交流を通し、保健師に期待されている役割を探求していきましょう。

保健師職能担当理事 つくば市健康増進課 小野村 順子



「地域連携と組織力の強化を目指して」

今年度より日立地区担当理事を拝命いたしました菅澤です。日立地区住民 25.5 万人の健康保持増進の為には、地域連携の強化と継続が不可欠となります。平成 30 年度に制定された働き方改革の推進にも目を向けながら、会員の皆様のお力を借り、連携を図りながら組織力強化に努めて参ります。

日立地区担当理事 県北医療センター高萩協同病院 菅澤 裕子



「地域包括ケアシステムに向けたネットワークづくりを目指して」

今年度より土浦地区理事を担当させていただきます。地域包括ケアシステムの構築が進むなか、地域とのネットワークづくりが重要となっています。土浦地区会員の皆様、医療、看護、福祉の皆様との連携を図り、情報を共有し地域住民の方が安心して暮らせるような支援体制づくりに貢献していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

土浦地区担当理事 県南病院 藤巻 洋子



「連携強化を目指して」

今年度から地区理事として活動をさせていただきます。協会とのパイプ役とし、ご指導、ご協力をいただきながら、地区活動に力を注いで参ります。会員の皆様と情報共有を図り、ともに助け合い連携を深め、保健、医療、福祉分野の方々と協力して、地域の皆様が安心して生活できる支援体制づくりに貢献していきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

筑西・下妻地区担当理事 さくらがわ地域医療センター 大津 恵美子



「地区理事任命を受けて」

令和元年度茨城県看護協会総会において、古河・坂東地区理事の承認を受けました。この地区は日頃より顔の見える関係づくりをめざし、各施設の看護部長との連携が円滑に行われております。大役ではございますが、看護部長、会員の皆様のご協力をいただきながら地区活動を遂行し役割を果たしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

古河・坂東地区理事 友愛記念病院 秋葉 はつひ



「令和元年度新役員紹介」

この度、准看護師理事を務めさせていただくことになりました。理事として責務を果たせるかとても不安でいっぱいですが、会員の皆様からのご指導とご協力をいただき、事業活動を行なっていきたいと考えております。また、活動を通して地域社会に貢献していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

准看護師理事 ひたち医療センター 塚原 優香



「監事として」

令和の新たな年、県民のニーズに応える看護職一人ひとりが、保健・医療・福祉の場で活躍しつづけられる看護職能団体として、公益社団法人としての定款・事業の実施を着実に履行されるよう監事の職務を果たして参ります。

監事 日立メディカルセンター看護専門学校 宮本 康子

公益社団法人 茨城県看護協会 令和元年度通常総会

日時：令和元年 6月20日（木）
9：30～15：30
場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館
大ホール
(茨城県立県民文化センター)

総会員数 13,905 名（出席会員 416 名・役員 21 名・委任状 11,681 名）の出席をいただき、進行の白川専務理事より定款第 17 条に則り総会成立が宣言され、提出された 3 つの議案は全て承認されました。

◆議決事項

- 第一号議案 平成 30 年度決算報告（案）及び監査報告
- 第二号議案 2019 年度（令和元年度）改選役員及び推薦委員の選任
- 第三号議案 2020 年度（令和 2 年度）日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選任

◆報告事項

- 報告事項 1 平成 30 年度事業報告
- 報告事項 2 2019 年度（令和元年度）重点事業並びに事業計画
- 報告事項 3 2019 年度（令和元年度）収支予算



優良看護職員茨城県看護協会長表彰おめでとうございます

令和元年度通常総会において、優良看護職員茨城県看護協会長表彰式が行われ、45 名の方が受賞されました。



飯村 尚子	岩田江里子	大竹 美記	小沼 弘美
今 明美	鈴木 洋子	埴 清美	飯田ひろ美
齋藤 悦代	相澤 明美	阿久津隆子	安達さゆり
飯塚 真弓	飯塚 祐子	池田 雅枝	磯崎登志江
磯山由紀子	出津 淳子	猪瀬 初美	大槻 勝明
大山 瞳	岡田 市子	小川 夏子	荻津 綾子
小野瀬せつ子	金澤 重乃	金澤ひろみ	菊地 里子
小池 幸子	小泉 知子	佐伯 久美	三本松まゆみ
鈴木 恵子	高橋 泰子	堤 まゆみ	坪井 喜代
富田加代子	富山 淳江	南城 和子	橋本 順子
古田 良恵	前嶋由起子	桃枝香世子	森 祐恵
森田 伸子			

■ 3 職能合同集会

講演テーマ「お互いさまのコミュニティーづくり」

みんなの保健室「陽だまり」代表 服部 満生子 氏

住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期までできることは誰にとっても最大の望みであるが、しかし、どうしたらいいのかわからないのではないのでしょうか。今回、民間サイドから地域包括ケアシステムの構築に取り組んだ服部先生を講師に迎え、「『高齢者』から『幸齢者』の町づくり」活動をご紹介いただきました。

「楽しくなければ人は集まらない」「孤独は肥満より健康に悪い」など、今後の地域包括ケアシステムを構築していくうえで大変参考になりました。



ありがとうございました *

令和元年度通常総会終了をもって 9 名の役員の皆様が退任されました。



会 長	相川三保子さん
常 任 理 事	大槻 解子さん
保健師職能担当理事	大森美恵子さん
日立地区担当理事	小齋 悦子さん
土浦地区担当理事	塚本 廣子さん
筑西・下妻地区担当理事	藤田 尚代さん
古河・坂東地区担当理事	宮本留美子さん
准 看 護 師 理 事	川和多佳子さん
監 事	鈴木 君江さん



地域包括ケア病棟の紹介

守谷慶友病院

茨城県守谷市立沢 980-1

☎ 0297-45-3311 (代)

地域包括ケア病棟

看護師長 大園 早苗



当院は、全国的にも人口増加率が高いとされる守谷市にあります。高齢化は20%で全国平均を下回っているものの、核家族世帯が多く高齢者単身や高齢夫婦世帯が多くみられる地域です。当院は、2009年に亜急性期病棟8床を立ち上げ、2016年地域包括ケア病棟46床を開設、昨年度はさらに16床の地域包括ケア病棟を開設しました。これにより当院の病床機能は、一般病棟1病棟、障害者病棟1病棟、地域包括ケア病棟2病棟へと変換しました。また、2019年4月から「つくば難聴めまいセンター / 耳鼻咽喉科・頭頸部外科」が開設され、摂食嚥下訓練に積極的に取り組んでいます。

慶友会には、サービス付高齢者住宅はうすステーション「ゆめみの」、介護老人保健施設「ダ・ジャーレもりや」、短期入所療養介護施設「ダ・ヴィンチ」などの施設の他、介護サービス事業所があり連携を強化しています。



地域包括ケア病棟は、当院の急性期後の患者を受け入れるポストアキュートと、在宅患者さんや介護施設など地域からの緊急患者を受け入れるサブアキュート機能を主に担っています。地域包括ケア病棟のベッド利用率は94%、平均在院日数は20日程度、在宅復帰率は平均89%です。入院患者の70%はリハビリテーション目的の患者さんですが、入院透析、短期滞在手術、循環器、消化器疾患などの患者さんも入院しています。当病棟の患者さんは、症状が安定した患者さんばかりではなく、急性期から早期に転棟してくることもあり、重症度・医療・看護必要度は平均20%の高値となっています。

地域包括ケア病棟では、スムーズな入院の受入れが行えるよう、急性期からの転棟や転院、施設への入所などを検討する「病床会議」や、入院から退院に向けての「他職種カンファレンス」を行っています。院内の社会福祉士・事務・リハビリ担当者・栄養士・薬剤師等など、他職種が関わり連携することで、患者さん、家族との信頼関係を築き上げ、退院後の在宅での生活をイメージします。また、今後在宅で起こり得るさまざまな介護問題を予測し、問題を一つ一つ解決していきます。患者さんと、その家族が、適切な在宅サービスの支援が受けられるよう、一番良い方法を提案し、少しでも長く住み慣れた場所で療養生活が送れるよう援助していきます。

今後、当院は、地域に根ざした病院として地域医療を支えるために、地域の多職種との連携に力を入れていきたいと考えています。退院調整看護師や社会福祉士が、守谷市ケアマネージャ会や訪問看護の集まりなどに積極的に参加し、地域との顔の見える関係、連携作りが図れるように、取り組んでいきたいと考えています。

看護師は御本人、御家族にとって最も身近な存在です。私達地域包括ケア病棟スタッフ一同は、患者さんと常に一緒に考え、多様なニーズをアセスメントしながら、退院後の健康管理や療養に関する不安を軽減し、その人らしい生活が送れるよう最善を尽くしていきたいと考えております。



第55回 いばらき看護の祭典

第55回 いばらき看護の祭典～看護の心をみんなの心に～

日時 令和元年5月18日(土) 会場 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

来年でナイチンゲール生誕200年を迎えます。心に寄り添う看護の原点は、脈々と今に引き継がれており、そんな看護の心が多くの皆様に届けられることを願っています。

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、助け合いの心を私たち一人ひとりが分かち合うことが必要です。こうした心を老若男女問わず誰もが育むきっかけとなることができるよう、また、気軽に看護に触れていただけることを目的に、「いばらき看護の祭典」を開催いたしました。

令和元年茨城県優良看護職員知事表彰



受賞おめでとうございます

茨城県優良看護職員知事表彰では、県内の保健師、助産師、看護師、准看護師の中から多年にわたり看護業務に献身的に従事し、顕著な功績のあった、保健師2名、看護師9名の方が表彰されました。

【受賞者】

■保健師

黒江 悦子 松本 敦子

■看護師

大久保 恭子 佐藤 圭子 鈴木 典子
関山 ひろみ 中島 貞子 中野 はる代
沼尻 信子 宮本 佳代子 宮本 留美子

☆受賞者の声

保健師：松本 敦子（前茨城県水戸保健所）

この度は、茨城県知事賞表彰を賜り、厚くお礼申し上げます。これまで私が長年の看護に携わったことについて振り返るきっかけになりました。これまで続けることができ良かったと感じています。今後、看護に携わる一つの励みにしていきたいです。

看護師：宮本 留美子（JA 茨城厚生連 本所）

この度は、茨城県知事表彰を賜り、大変光栄に存じます。私がこれまで長きにわたり看護の仕事をして来られましたのも、多くの諸先輩方、職場の皆様の御指導、御支援によるものと深く感謝申し上げます。患者さんからの「ありがとう」が最高のご褒美であり、それを思い出すと忘れられず原動力となっていました。今後も看護の発展のために、日々精進して参りたいと思います。



キャンドルサービス

茨城県結城看護専門学校の学生による、キャンドルサービスが行われました。

超高齢化社会を迎えた今、看護師には専門的知識を学習し、臨床実践能力を磨くとともに患者様に寄り添い、患者様やご家族を優しくいたわり、思いやることのできる豊かな人間性が求められています。「患者様の気持ちに寄り添い、ニーズにあわせた看護の思い」を忘れないという決意とともに、皆さんに笑顔届けられる看護師になることを誓いました。



特別講演

「自分らしく、誰とどこで生き抜くか」

講師 ホームオンクリニックつくば
院長 平野 国美 氏

講演では、老いとは何か、自分らしさとは何か等の問いかけがありました。人それぞれ多様な生き方があり、社会的に正しいことがその人の正解ではないのかもしれない大切なことを考えさせられる機会となりました。

アトラクション

水戸商業高校ダンス部ブルートウインクルスによるアトラクションがありました。今回は看護の祭典ということもあり、ナースキャップをかぶり、ダンスが披露され、会場全体が元気と笑顔であふれました。



参加者の声

- 講演を聞き、自分らしく生きたり、その人らしく生きるということは、自分の考えるその人らしさではなく、一人ひとりが考えるものであることを学びました。今後看護をしていく上で押し付けの看護ではなく、その人に寄り添いながら看護を提供していきたいと思いました。
- キャンドルサービスを見て、やさしさと思いやりを持ち、安心感のある看護を提供すると誓われていました。少し前まで学生だった私は、今それができているのか考えさせられました。改めて今後も看護を学び続けるもとのして大切にしていきたいです。
- ダンスでは、笑顔で楽しそうに踊っている姿をみて元気になりました。私も笑顔で患者さんに接していきたいです。
- 看護の祭典に参加して、改めて患者の考え、意向といったニーズに沿うことへの重要さを学ぶことができました。学び得たことを活かし、勤めていきたいです。

仕事をしていて、こころに残った一言

マイペースの私に、切磋琢磨するきっかけをくれたのは後輩Kの言葉です。ある日、新たな資格を取得したKに「がんばっているね」と声をかけると、「違うんです。私本当に知らないことばかりで、人にも聞けないくらいのレベルで、勉強したらとれたんです」との返事。彼女なりの謙遜の言葉でしょうが、苦手なことは避けたい自分にはとても響く言葉。それからは、苦手なことから逃げてないか？相手に説明を求められたときに、相手に合わせた説明を出来るレベルか？新しい医療の知識は？など自問自答する日々。逃げたくなることもあります。看護の質の向上のため、今後も頑張ります。

古河赤十字病院 透析室 水沼 美幸

「ドクターヘリに看護師が乗る意味は何か」

ある日、フライトドクターからフライトナース（以下FN s）に向けて投げかけられた。同時にFN sの質の向上を目的とし、現場活動をビデオ撮影することとなった。

その頃、私はFN sとして一人立ちして間もなく、業務をこなすことに精一杯であった。ビデオ撮影に対して強い抵抗があったが、自己と他者の活動を振り返り、自分に足りないもの、工夫できることを考える良い機会となった。ドクターヘリという特殊な環境の中で、看護師だから気付けることや患者家族の不安が軽減できるような関わりこそ、ドクターヘリに看護師が乗る意味だと感じた。そして現在、FN s育成の際に後輩に問いかける言葉となっている。



水戸医療センター 皆川 千草

募集

「仕事をしていて心に残った一言」
その一言があってから頑張っている
その一言で、看護観が変わった
その一言で、救われた

2つのエピソードありがとうございます。
これからもどんどん「看護いばらき」で
紹介させていただきます。

応募要項

今まで行ってきた看護の場面で、患者さま、ご家族、他の医療従事者などからもらった、心に残った言葉・体験を募集しています。

投稿していただいたものを「看護いばらき」で、紹介させていただきます。

対象は、茨城県内で就業している看護職の方です。
氏名、看護職歴、施設名を記載してください。
(匿名での掲載も可能です)

原稿は、300文字以内でお願いします。

郵送先 310-0034
茨城県水戸市緑町 3-5-35
茨城県看護協会 広報委員会 宛

メール先 ibakango@olive.ocn.ne.jp

2019年度 教育計画 研修日決定のご案内

調整中の研修日程・応募期間が決定いたしましたので、下記の通りご案内いたします。

研修番号	研修名	日程・会場（定員）	受講料 応募期間
14	新任保健師 ー保健師の個別対応の技術ー	12月11日（水） 10：00～15：00 看護研修センター（30名）	会 員：2,500 非会員：4,500 10/16～10/30
15	血液・輸血看護 ーナースのための輸血の基本ー	11月21日（木） 10：00～16：00 看護研修センター（80名）	会 員：2,500 非会員：4,500 10/1～10/15
31	多職種連携 ー連携推進のためのスキルー	12月17日（火） 10：00～16：00 看護研修センター（80名）	会 員：2,500 非会員：4,500 10/21～11/8
47	看護師のクリニカルラダー（JNA版） 導入事例の共有と活用研修	12月2日（月） 10：00～16：00 看護研修センター（80名）	会 員：2,500 非会員：4,500 10/15～10/31
51	助産師	【CLoCMip】 産科救急 ー出血・急変時の対応ー	9月25日（水） 10：00～16：00 看護研修センター（50名） 8/9～8/26
52		【CLoCMip】 周産期の倫理及び助産師教育に 関する研修	1月28日（火） 10：00～16：00 看護研修センター（50名） 12/4～12/24



「私たち がんばってます」

常陸大宮市国民健康保険美和診療所

小泉 祥子看護師・和知 伸一看護師

茨城県の地域医療で頑張っている看護職を多くの会員の皆様にお知らせしたいと思い美和診療所のお二人の看護師さんにインタビューしました。

美和診療所は人口3,000人余りの集落にあり自然豊かな風光明媚なところです。

ここを訪問したのはそろそろ桜の頃で、ちょうど午後の診療が終了した時分でした。以前看護師さんが不足していた時期があり、その後どうされている

かと気になり寄ってみました。ある会議でお目にかかった診療所医師の小田先生に、「看護師さんはいますか」とお聞きすると、お二人の看護師さんを紹介してくださり、私は「いて下さって良かった」とほっとしました。（写真はお二人の看護師さんと小田先生です）

お二人が診療所で勤務するようになったきっかけは「自分の生まれ育った地元で仕事をしたい、貢献したいと思った」、「在宅医療に興味を持った時に、募集があった」とのことでした。現在お二人は診療所だけでなく、ケアマネージャー、訪問看護ステーション、訪問薬剤師など多職種と連携を取りながら頑張っており、地域住民に寄り添えるような関わりをもっていくことを大切にしているとのことでした。そして、うれしいこととして、患者さんに「地域に診療所があっという間は往診にきてもらえるのは心強い」等地域の医療福祉に役立っていると感じられる言葉をいただいたときだそうです。毎日手ごたえのあるお仕事をされている様子を感じることができました。

ちなみに和知看護師は、愛犬とのお散歩やサイクリング、小泉看護師はウクレレを奏でること、そして共通の楽しみは「山登り」とのことです。

訪問からの帰り道、「美和診療所があっという間は往診にきてもらえるのは心強い」としみじみ感じ、思わず振り向いてしまいました。

インタビューー：白川 洋子

平成31年度
(2019年度)

訪問看護支援事業研修

県からの委託で行われている訪問看護支援事業は5年目になります。

訪問看護入門プログラム、訪問看護ステーション管理者養成研修、訪問看護師指導者養成研修、専門分野研修が始まります。

皆様の各研修への申し込みをお待ちしております。

※詳細については、**茨城県看護協会ホームページ** <https://www.ina.or.jp>

で確認の上**様式13,14,15**をダウンロードしてFAX、郵送にてお申し込みください。

研修No	研修名	日程 日数	研修会場 定員	目的	参加条件
101	訪問看護入門プログラム	12月7日(土) 12月8日(日) 2日間	看護研修センター 30名	訪問看護に関心のある看護師等が、訪問看護に必要な初歩的知識と技術を理解する 訪問看護未経験でも「自分も訪問看護ができそうだ」「やってみよう」という気持ちになれる	訪問看護に興味・関心のある看護学生、看護職等
104	訪問看護ステーション管理者養成研修	10月19日(土) ～ 1月25日(土) 7日間	看護研修センター 10名	訪問看護ステーションで管理に携わる看護師等が、訪問看護の経営・マネジメントに必要な知識を習得することにより、管理者の資質の向上を図ることができ、質の高い組織的訪問看護サービスを提供する	訪問看護ステーションで管理に携わっている者、又は今後管理を担当する者 医療施設の訪問看護部門の責任者
105	訪問看護師指導者養成研修	10月16日(水) ～ 1月22日(水) 4日間	看護研修センター 20名	訪問看護に携わる看護師等が、管理者とともに職員一人ひとりの教育及び評価ができる能力を習得し、人材育成ができる	訪問看護ステーションで職員の指導にあたる者または候補者
106	訪問看護専門分野研修 (小児・重症心身障がい児)	8月30日(金) ～ 11月29日(金) 6日間	看護研修センター 20名	難易度の高い看護ニーズを持つ小児の訪問看護に携わる看護師等が、小児・重症心身障がい児看護の専門的知識及び技術を習得し、質の高い訪問看護を提供する	在宅療養者への訪問看護に従事又は従事を希望する看護師
107	訪問看護専門分野研修 (難病)	8月19日(月) ～ 10月30日(水) 5日間	看護研修センター 20名	神経難病を抱える在宅療養者に関わる看護師等が、神経難病看護の専門的知識及び技術を習得し、質の高い訪問看護を提供する	在宅療養者への訪問看護に従事又は従事を希望する看護師
109	訪問看護専門分野研修 (精神)	11月13日(水) ～ 1月15日(水) 5日間	看護研修センター 20名	精神障がい者等に関わる看護師等が、精神看護の専門的知識及び技術を習得し、質の高い訪問看護を提供する	在宅療養者への訪問看護に従事又は従事を希望する看護師

令和元年度 看護職再就業支援研修 (カムバック支援セミナー) 受講生募集



ナースセンター
イメージキャラクター
はびなちゃん

看護の仕事に復帰したいけど、
ブランクがあって不安がある。一歩が踏み出せない。
復職したけど技術に不安がある。
そんなあなたを応援します！

対象者

- ・離職後ブランクのある未就業の看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）で就業を希望している方。離職期間の制限はありません。
- ・復職後1年未満で看護知識・技術に不安のある看護職。※新卒者は対象外となります。

コース内容

- ①講義研修（4日間）＋シミュレーション研修（1日間）
 - ②実務研修（5日間～10日間）各地域の医療機関等で実習（日程は要相談）
- ※選択可能（①のみ・②のみ・①と②）

講義研修会場・日程

※3地域の会場からお選びください。

**県央
地域**

茨城県看護協会
(水戸市緑町 3-5-35)
8/26・8/27・8/28・8/29

**県西
地域**

茨城県結城看護専門学校
(結城市結城 1211-7)
8/2・8/5・8/6・8/7

**県南
地域**

茨城県厚生連研修センター
※旧土浦協同病院そば(土浦市真鍋新町 11-7)
9/3・9/4・9/5・9/6

皮膚・排泄ケア、フィジカルアセスメント、感染管理、輸液ポンプの操作と採血の演習、医療安全、救急看護（吸引も含む）等

シミュレーション研修

※3地域の会場からお選びください。

**県央
地域**

茨城県看護協会
(水戸市緑町 3-5-35)
9/14

**県西
地域**

県西生涯学習センター
(筑西市野殿 1371)
8/24

**県南
地域**

東京医科大学茨城医療センター
(稲敷郡阿見町中央 3-20-1)
9/28

受講料

無料

(但し、医材料費(講義)・賠償保険代(実務)は別途徴収)

託児

講義研修（4日間）のみ各会場にて利用可能
(無料・要事前申し込み)

申し込み方法

下記、問合せ先へご連絡ください。

【問合せ先】

公益社団法人 茨城県看護協会

茨城県ナースセンター

〒310-0034 水戸市緑町 3-5-35 保健衛生会館 1 F

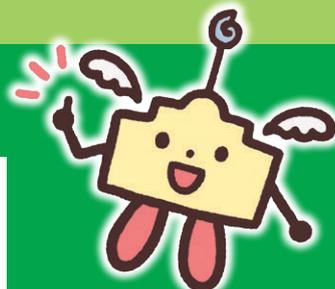
TEL: 029-221-7021 FAX: 029-226-0493

MAIL: ibaraki@nurse-center.net

URL: www.ibaraki-nc.net/

茨城県ナースセンター

検索



ナースセンターくん

令和元年度 理事会報告

■第1回 令和元年5月16日(木)

【協議事項】

- 1 平成30年度事業報告について 承認
- 2 平成30年度決算報告(案)について 承認
- 3 令和元年度職能委員会委員の選任(案) 承認
- 4 令和元年度常任委員会委員の選任(案) 承認
- 5 看護小規模多機能型居宅介護事業所 絆 管理者について(案) 承認

【報告事項】

- 1 令和元年度日本看護協会第1回理事会報告
- 2 平成30年度下期・年度監査実施について
- 3 令和元年度理事・推薦委員並びに令和2年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者について
- 4 令和元年度選挙管理委員の選任について
- 5 令和元年度茨城県看護協会通常総会について
- 6 令和元年度茨城県看護協会3職能合同集会について
- 7 茨城県地域医療構想調整会議協議内容等について
- 8 国体・障害者スポーツ大会及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への協力について

■第2回 令和元年6月20日(木)

【協議事項】

- 1 役員の選定について(案) 承認
- 2 会長代行の優先順位について(案) 承認
- 3 業務執行理事の業務分担について(案) 承認
- 4 地区委員会委員の選任について(案) 承認
- 5 看護小規模多機能型居宅介護事業所 絆 管理者について(案) 承認

【報告事項】

- 1 令和2年度予算編成に向けた関係機関等への要望・提案について



今年度もエントリーしました！目標は…優勝！

ゆるキャラ® グランプリ2019に、はぴなちゃんエントリー！



茨城県ナースセンターキャラクター
はぴなちゃん

是非！私に投票を
お願いいたします！



投票はインターネット ※PC・スマホから！ **投票日は8月1日～10月25日！**

ゆるキャラグランプリ投票←で検索してくださいね～!!

一度メールアドレスによるID登録をしていただきますと、1日に1回の投票ができます！皆様のご投票をお待ちしております♡

編集後記

茨城県は江戸時代から梨栽培の歴史があり、日本で最古の梨産地のひとつです。東京都中央卸売市場のシェアは全国第1位を誇ります。成分はほとんど水分ですが、アスパラギン酸なども含まれていて疲労回復効果があり、身体からナトリウムを出す働きのある、カリウムも含まれ高血圧症にお勧めです。

ご家族でとりたての旬の味を是非お楽しみください。

広報委員会一同